# ジャイロプレゼンテーションマウス 取扱説明書

400-MA049

**400-MA049**
Ⓡ 204-320121

**400-MA049RC**
Ⓡ 204-320122



**最初にご確認ください**

セット内容
- ●プレゼンテーションマウス(本体) …… 1台
- ●USBレシーバー(本体に収納) …… 1個
- ●単四乾電池(テスト用) ……………… 2本
- ●取扱説明書 ……………………… 1部
- ●保証書(パッケージに添付) ………… 1枚

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 目　次



## 1.はじめに

この度はプレゼンテーションマウス(**400-MA049**)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

## 2.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

## 3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。

### ⚠警 告

絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

●本製品を使用する際は必ずパソコンメーカーが提示する警告、注意事項に従ってください。
●本製品が発熱している、煙が出ている、異臭や異音がする時など異変を感じた場合は、ただちに使用を中止してください。感電や火災の原因になります。
●本製品は通信用電波として2.4GHz周波数帯の電波を使用しています。同周波数帯を使う機器の近くでは使用しないでください。同じ周波数を利用する機器の近くで使用した場合、誤作動する場合がございます。
●電車内、航空機内や病院など、無線機器の使用が禁止されている場所では絶対に使用しないでください。本製品は電子機器や医療機器(ペースメーカー等)等に影響を及ぼす恐れがあります。
●本製品の使用前に、コネクタを取付ける位置、取付け・取外しの方法をあらかじめご確認ください。接続位置を間違えると、ショートして火災や感電の原因となります。
●お子様の手が届くところには配置・保管しないでください。
(対象年齢18歳以上)
●濡れた手で触る、本体を濡らす可能性がある場所での使用はおやめください。感電や火災、故障の原因となります。
●本製品を分解、改造修理しないでください。感電や火災、動作不良の原因になります。お客様において分解や改造を行われた場合は、保証期間であっても有償修理になる場合や、修理をお断りすることがあります。

### ⚠注 意

以下の表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者がケガをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

●本製品が破損した場合はご使用を中止してください。ケガの原因となります。
●使用済みの消耗品は条例等に基づき、各々適正に廃棄処分してください。
●USBハブなどを経由して本製品を接続する場合、ご使用の環境によっては正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体のUSBポートに直接接続してご使用ください。
●本製品が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。濡れた布などで拭くと故障の原因になります。また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと変形や変色することがありますので使用しないでください。
●以下のような場所や環境では使用、保管しないでください。故障や動作不良の原因となります。
　①パソコンメーカーが推奨する使用環境とは異なる環境。
　②振動や衝撃が加わる場所や落下しやすい場所。
　③風呂場など水気の多い場所。湿気やほこりの多い場所。
　④直射日光のあたる場所や自動車のダッシュボードなど高温になる場所。ストーブやヒーターなど熱源付近。
　⑤強い磁力や電磁波が発生する場所。静電気の発生しやすい場所。
　⑥腐食性ガスが発生する場所。
●本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

①本パッケージに含まれるすべてのものについて、その一部または全部を、無断で複製、複写することはできません。
②お客様において、本製品の誤った使用による事故や不利益について、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
③本製品は日本国内向け仕様です。国外におけるアフターサポートはおこなっておりません。また国外の一部地域への持ち出しは「戦略物資等輸出規制品」等に該当する場合があります。
④本パッケージ内の全てのもにについては、改良のため予告なく変更することがありますので予めご了承ください。
⑤電池を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体のルールに従ってください。

## 4.取扱い上のご注意

●本製品は2.4GHzの周波数帯域を用いて無線通信をおこなっております。工事設計認証を取得しておりますが、本製品をご使用の際、周囲に同周波数帯域を用いて無線通信をおこなう製品がある場合、まれに電波干渉を引き起こす可能性があります。その場合は他の製品の電源を切るか、電波障害を生じない場所に移動してください。
●Windows及びご使用のアプリケーションによって動作しない場合や異なる動作をすることがあります。
●本ソフトウェアで設定されているキー及びショートカット機能が、すでに他のソフトウェアに割り当てられている場合は、それらの機能が正常に動作しない場合があります。その場合は、他のソフトウェアを終了させてください。

## 5.特長

●本製品はジャイロセンサー、加速度センサーを搭載し、手首の自然な動きでマウスカーソルを操作できる無線空間認識式プレゼンテーションマウスです。
●人体工学に基づいたデザインを採用しており、使用時には最適なグリップ感を実現します。
●本製品ではマウスと同様にパソコンを直接コントロールでき、効果的なプレゼンテーションを演出します。

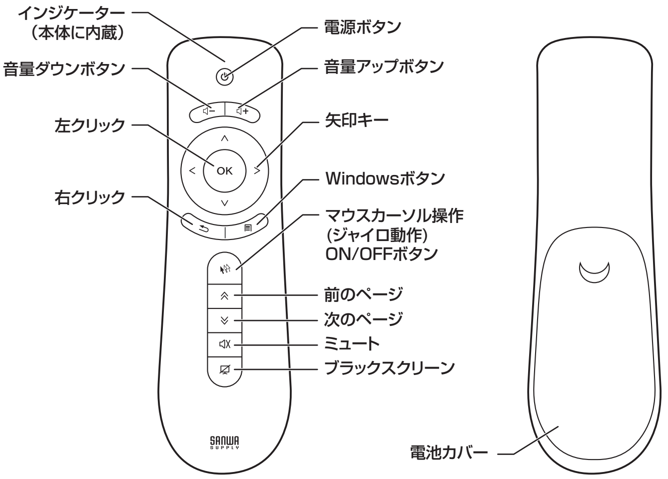
## 6.機能

●プレゼンター機能完備
マウス操作、ページ送り/戻し、音量コントロール、Black Screen等の機能を搭載しています。
●無線3次元空間認識プレゼンター
慣性航法システムを利用した空間認識感度を持ち、一般マウスの左/右クリックボタンに対応することによって、空中でマウスを操作可能です。3軸（X、Y、Z）の使用で本製品をさかさまにしても正常に位置を認識します。
●キーボードの方向キー、Windowsキーの操作が可能
●送・受信機の接続時 1:1固定ID仕様方式で、混線防止機能

## 7.仕様

| | |
|---|---|
| インターフェース | USB HID仕様Ver.1.1準拠<br>※USB3.0/2.0インターフェースでもご使用になれます。 |
| コネクタ形状 | USB(Aタイプコネクタ) |
| ワイヤレス方式 | 2.4GHz　RF電波方式 |
| 通信範囲 | 最大半径約10m（障害物がない見通しの良い場所）<br>※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。 |
| ボタン | 14ボタン |
| サイズ・重量 | 本体/W42×D139×H28mm・約70g（電池含む）<br>レシーバー/W14.5×D18.5×H6.5mm・約1g |
| 電池性能 | 連続使用時間/22時間（アルカリ乾電池使用時）<br>※弊社社内テスト値であり、保証値ではありません。 |
| 対応OS | Windows 8(64bit/32bit)・7(64bit/32bit)・Vista・XP<br>Mac OSX（10.4以降） |

## 8.各部の名称とはたらき



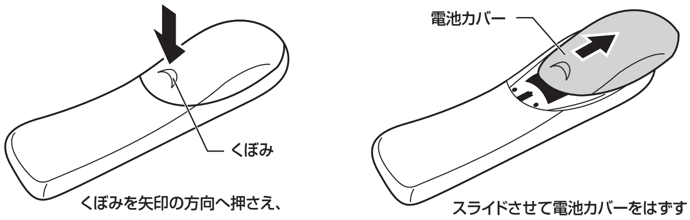

| | |
|---|---|
| 電源ボタン | 電源がONの状態（インジケーターが緑色に点灯）で1秒間ボタンを押すと、電源がOFF(インジケーターが消灯)に切り替わります。<br>※約20秒間操作を行わなかった場合、自動的に電源がOFFに切り替わります。 |
| インジケーター | 消灯：電源がOFFの状態<br>点灯：電源がONの状態<br>点滅：レシーバーに未接続の状態 |
| 左クリック/右クリック | 通常のマウス左・右ボタン機能 |
| 次のページ/前のページ | ページ戻し・送り機能(PowerPoint / Keynote 使用時のみ) |
| ブラックスクリーン | 画面を暗転(PowerPoint / Keynote 使用時のみ) |
| マウスカーソル操作ON/OFFボタン | 空間認識動作(ジャイロ動作)のON・OFF |
| 音量アップ・ダウンボタン | 音量のアップ・ダウン機能 |
| ミュート | 消音機能 |
| 矢印キー | 方向キー機能 |
| Windowsボタン | Windowsキー機能(Windows OS使用時のみ) |

※電源がOFFの状態で、いずれかのボタンを押すと、電源がONに切り替わります。

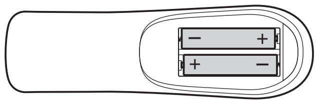
## 9.電池のセット

※電池は正しい向きでセットしてください。
※1か月以上使用しないときは電池を取外して保管してください。電池をセットしている間は微量ですが、電池を消耗しています。
※保管時は電池を取外してください。液漏れによる故障の原因となります。
※種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
※電池を交換する場合は、先に古い電池を2本とも取外してから新しい電池を入れてください。
※電池交換は子どものいない場所で行ってください。電池などを飲み込む恐れがあります。
※電池残量が少ない場合、インジケーターが表示されない、本製品が正常に動作しない場合があります。正常に動作しない場合は電池を交換してください。
※いずれかのボタンを押すと、電源がONに切り替わります。電池の消耗を早めますので、保管時や持ち運び時はご注意ください。

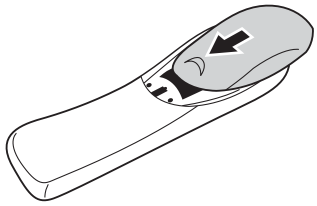
①電池カバーのくぼみを親指で矢印の方向へ押し、電池カバーをスライドさせて取外します。




②プラス(＋)とマイナス(－)の向きに注意して電池を挿入してください。



③電池カバーを閉じてください。

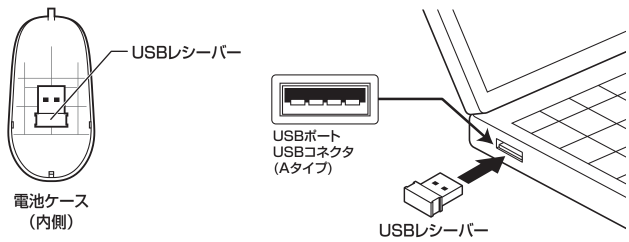


## 10.パソコンとの接続

**Windowsとの接続**

※注意:USBレシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウィルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。

①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
②電池ケースの内側に収納されているUSBレシーバーを取出し、パソコンのUSBポートに接続します。
※USBレシーバーには上下があります。USBポートの上下を確認して正しく接続してください。



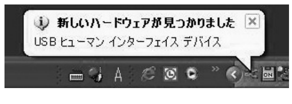

③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

**<Windows 8の場合>**
ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

**<Windows 7の場合>**
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

**<Windows Vistaの場合>**
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

**<Windows XPの場合>**
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。




④本製品のいずれかのボタンを押して本体の電源をONにします。

⑤インジケーターが緑色に点灯し、使用可能な状態になります。

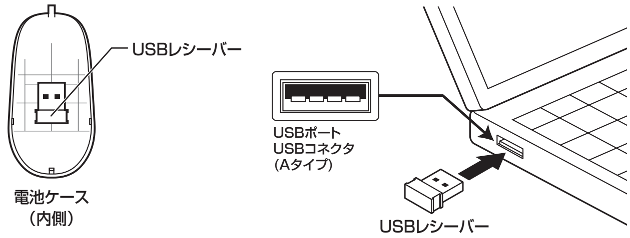
※20秒間操作を行わなかった場合、自動的にスリープモードへ転換します。
※正常に動作しない場合は、本製品の電源をOFFにしてから再度ONにしてください。
※レシーバーの認識には、数十秒かかる場合があります。

## 10.パソコンとの接続(続き)

**Macとの接続**

※注意:USBレシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウィルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。

①パソコンの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動します。
②電池ケースの内側に収納されているUSBレシーバーを取出し、パソコンのUSBポートに接続します。
※USBレシーバーには上下があります。USBポートの上下を確認して正しく接続してください。




③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。
本製品を初めてMac OS X 搭載機器に接続する場合、「キーボード設定アシスタント」画面が表示されます。画面で指示された操作は行わず、クローズボタンをクリックして画面を閉じてください。
2回目以降に接続する場合は「キーボード設定アシスタント」画面は表示されません。自動的にインストールが完了します。

④本製品のいずれかのボタンを押して本体の電源をONにします。

⑤インジケーターが緑色に点灯し、使用可能な状態になります。

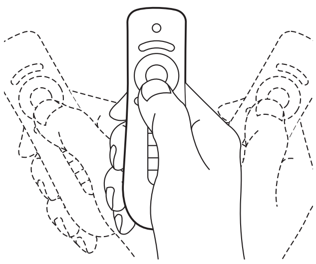
※20秒間操作を行わなかった場合、自動的にスリープモードへ転換します。
※正常に動作しない場合は、本製品の電源をOFFにしてから再度ONにしてください。
※レシーバーの認識には、数十秒かかる場合があります。

## 11.使用方法

### ●マウスカーソルの操作

本製品をしっかりと保持し、手首を傾けることでマウスカーソルを操作することができます。

※各ボタンの操作は「8.各部の名称とはたらき」をご参照ください。

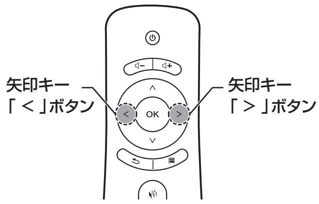


### ●マウスカーソル速度の切替え方法

本製品は、以下の作業によって、マウスカーソル速度を「低速」「中速」「高速」の3段階に切換えることができます。

①矢印キーの「 ＜ 」ボタンと「 ＞ 」ボタンを約3秒間以上長押しします。

②マウスカーソル速度が切替わります。同じ操作を繰り返すと、再度元の速度に戻すことができます。



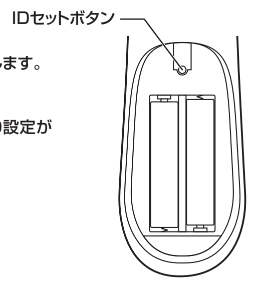

※マウスのカーソル速度が高ければカーソルは細かい動きをしますが、その分カーソルの移動速度は速く感じます。ご利用の環境にあわせて使い分けてください。

## 12.正常に動作しない場合

### ●IDの接続が解除された場合

正常に接続しているにもかかわらず、本製品が動作しなくなった場合、IDの接続が解除された可能性があります。本製品は出荷時にID接続を設定しており、初期使用時はそのままご利用いただくことができます。しかし、周辺に同じ周波数帯を取扱う機器があると正常に動作しない場合があります。接続が解除された場合は以下の手順に従ってIDを再設定してください。

①USBレシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。
②本製品裏面の電池カバーを取外します。
③爪楊枝など細い棒でID設定ボタンを押します。
④インジケーターが点滅から点灯に切り替わり、ID設定が完了します。

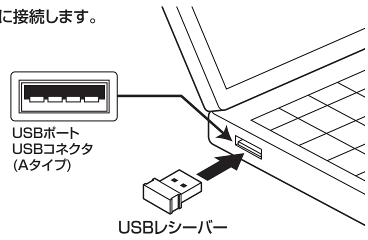



## 12.正常に動作しない場合(続き)

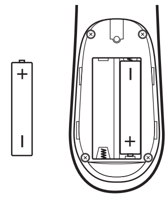
### ●マウスカーソルが正常に操作できない場合

ジャイロセンサーの特性上、マウスカーソルが正常に動作しない場合があります。以下の手順に従ってジャイロセンサーを矯正してください。

①USBレシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。

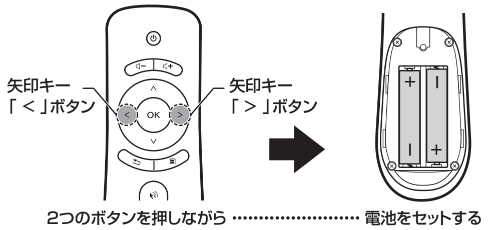



②本体裏面の電池カバーを開き、片方の電池を取外します。

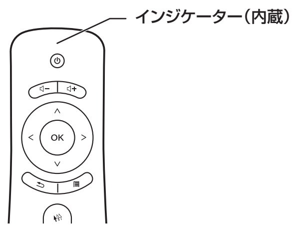


どちらか片方の電池を取外す

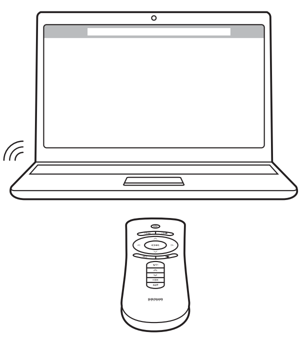
③矢印キーの「 ＜ 」ボタンと「 ＞ 」ボタンを押しながら、②で取外した電池を再び取付けます。



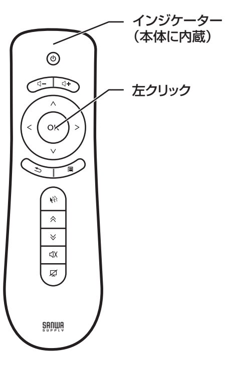

④インジケーターが点滅していることを確認し、「 ＜ 」ボタンと「 ＞ 」ボタンから指を離します。
インジケーターが点灯に切り替わります。




⑤本製品をモニターに向け、水平な台の上に置きます。

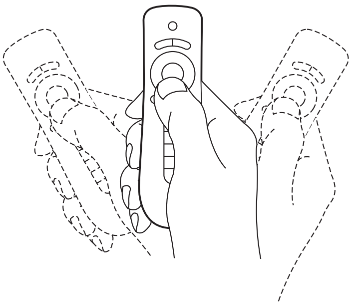


⑥マウスが動かないよう慎重に「左クリック」を押します。
インジケーターが消灯し、再び点灯します。



## 12.正常に動作しない場合(続き)

⑦本製品を操作し、マウスが正常に動作するか確認します。

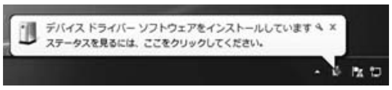


### ●Windows 7またはWindows 8パソコン使用時に、レシーバーを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 7やWindows 8のパソコンで、レシーバーを接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合、初期USB機器接続時のドライバーのインストール中、Windowsが最新ドライバーを自動的に検索する機能が働いている可能性があります。

#### ■最新ドライバーの自動検索時に表示されるウィンドウ

はじめて接続すると、タスクバーに下記のようなメッセージが表示されます。
(このウィンドウは、パソコンの設定に関係なく表示されます)







ウィンドウをクリックすると、ドライバーのインストール状況が確認できます。
ここで、「Windows Updateを検索しています...」と表示され、しばらく検索が続きます。

#### ■解決方法(以下のいずれかの方法をお試しください)

はじめて接続すると、タスクバーに下記のようなメッセージが表示されます。
(このウィンドウは、パソコンの設定に関係なく表示されます)

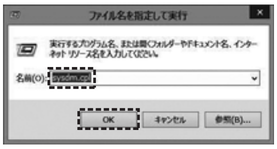
**▶ 使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする**

パソコンのネットワーク接続をOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

**▶ Windowsのドライバーインストール設定を変更する**

①キーボードのWindowsキーとRを同時に押し、「ファイル名を指定して実行」ウィンドウを表示させてください。

②テキストボックスに「sysdm.cpl」(半角)と入力し、OKボタンを押してください。




③「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。タブメニューから「ハードウェア」タブを選択してください。

④デバイスのインストール設定項目の「デバイスのインストール設定」ボタンを押してください。




⑤「デバイスのインストール設定」ウィンドウが表示されます。
「いいえ、実行方法を選択します(L)」をチェックしてください。

⑥「Windows Updateからのドライバーソフトウェアをインストールしない(N)」をチェックしてください。

⑦「設定の保存」ボタンを押してください。



**▶ Windows Updateの検索をスキップする**

「ドライバーソフトウェアのインストール」ウィンドウで「Windows Updateからのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。
すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。
場合によっては、解決できない場合があります。




## 13.保証規定

1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書ラベルを
こちらに貼って
保管してください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社
サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
BD/BA/TTDaEt